

放課後等ディサービス 夢門塾 自己評価表

記入日： 2024 年 月 日
事業所名： 夢門塾二宮

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	① 利用定員と指導訓練室のスペースは適切である	9	1	1	活動の内容に応じて、スペース・配置を変えている。
	② 職員の配置は適切である	5	2	4	曜日によって出勤できるスタッフに限りがあるため、本社へ要望を出している。
	③ 衛生面の管理が行き届いている	7	2	2	掃除・消毒は毎日実施している
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定を振り返り)に、広く職員が参画している	9	1	1	毎日のカンファレンスで都度共有を行っている。
	⑤ 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者様の意見を把握し、業務改善につなげている	9	1	1	
	⑥ 自己評価の結果を公開している	8	1	2	ホームページにて公開している
	⑦ 職員の資質向上のため、会議・研修の機会を確保している	11			何かあった際には皆で積極的に意見交換ができている。
	⑧ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を立てている	11			児発管と課題・問題点を共有し、スタッフ間で話し合いを実施している。
適切な支援の提供	⑨ 活動の計画をチームで行っている	11			スタッフ間で共有し合い、計画者が休みの場合にもスムーズに進められるよう心掛けている。
	⑩ 活動の計画が固定化しないよう工夫している	11			子どもの意見なども参考にしつつ、季節のイベントを盛り込み考えている。
	⑪ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め、細やかに設定し、支援している	10		1	課題を共有し、支援に臨めるようにしている。
	⑫ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、活動を計画している	10		1	個別活動・集団活動のバランスを考え実施している
	⑬ 支援開始前に、職員間で打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	10		1	朝に一度、午後にもう一度一日に二回カンファレンスを行い共有している。
	⑭ 日々の支援に関して正しく記録をとる事を徹底し、支援の検証・改善につなげている	10		1	
	⑮ 定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断している	10		1	
	⑯ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っている	9		2	

関係機関、保護者様との連携	⑯ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等予定の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行えている	11			何かトラブルが起きた際には送迎スタッフ・教室で待機しているスタッフ間で密に連絡をとり、問題解決に努めている。
	⑰ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所または学校等との情報共有と相互理解に努めている	9	1	1	
	⑲ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供している	9		2	
	⑳ 児童発達支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	9		2	
	㉑ 日常的に子どもの状況を保護者様と連携し、発達状況や課題について共通理解を受けている	10		1	何か気になることがあった際には送迎時や電話等で確認を行っている。
	㉒ 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	10		1	
保護者様への説明責任等	㉓ 保護者様からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言を行っている	10		1	
	㉔ 保護者会等を開催し、保護者同士の連携を支援している	10		1	
	㉕ 子どもや保護者様からの苦情について、対応体制を整備、周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	10		1	迅速な対応心掛けている。
	㉖ 定期的に会報等発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を発信している	11			夢通信や長期休暇の際にはしおりなどの作成を実施している。
	㉗ 個人情報保護に十分注意している	10		1	取り扱いには注意を払い、個人情報のあるものはシュレッダーにかけている。
	㉘ 障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしている	10		1	保護者様の要望に応じて都度調整を行っている。
	㉙ 地域の行事に参加したり、事業所に地域住民を招待する等し、地域に開かれた事業運営を行っている	9		2	土曜・祝日・長期休暇など機会があればプログラムに取り入れている。
	㉚ 緊急対応、防災、感染症マニュアルを策定し、周知している	10		1	教室内にスタッフ全員確認できる位置に置かれている。
	㉛ 非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練を行っている	10		2	防災頭巾を使用したり、実際に広域避難場所への経路の確認など子どもたちと一緒にしている。
非常時などの対応	㉜ 虐待防止のため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	10		1	
	㉝ いかなる場合も身体拘束を行うか否かについて、組織的に決定し、子どもや保護者様に事前に十分説明し、了承を得た上で支援計画に記載している	9	1	1	実施をしたことはないが、もし実施の可能性がある際にも保護者様・会社と連絡を取り合い、対応を進めていく。
	㉞ 保護者様に記入いただいた与薬表をもとに、子どもへの投与を行い、チェックを行っている	11			
	㉟ ヒヤリハットを綴り、事業所内で共有している	10		1	
	保護者様評価、自己評価についてまとめ				